



針金 勝彦
(平政会)

学校給食の安全確保

質 学校給食の食材に国産と偽装した事件が相次いで起こっているが、市において食の安全のための委員会を設置したり規格集を作成しているものか。その他の取り組みは。

答 市では食材の安全確保のための組織設置や規格集の作成はしていないが、食の安全への取り組みとして、毎年3月に食材納入予定業者に新鮮で安全な食材の納入と産地表示及び健康管理の徹底を指導している。精肉と加工食品は、食品自主検査の結果表で安全性を確認し発注している。今後とも国県の指導のもと、衛生管理も含め安全を確保していく。

今後の体験型観光

質 平成18年度から観光振興課を立ち上げ観光部門に力を入れ、自然をはじめさまざまな観光資源をまとめ、ひとつの情報発信源となるよう努めていくと思うが今後の体験型観光の考え方は。

答 農家民泊や農作業体験の関心が高いことから市では庁内関係各課で連携し、農家民泊の取り組みを進め、年内早期に民泊受け入れ農家の募集を開始したい。今後は、農家民泊、農作業体験のほか、既存体験メニューと観光素材の組み合わせや新たな体験メニューの掘り起こしを進め、効果的な情報発信で広く誘客を図りたい。

その他の質問事項

- ・ 食材の値上げの給食費への影響
- ・ 現在紹介している体験メニュー
- ・ 体験観光と交流人口増加への考え



飯坂 誠悦
(創風会)

能代港の利活用事業

質 能代港利活用促進のための具体的な事業を行うためにも、1日も早く取りかかる必要がある。具体的な利活用促進事業の現状はどうか。

答 能代港湾地区内に循環資源の保管施設を整備するため、国の補助金交付対象となる法人の設立を前提に、関係企業等による能代港循環資源取扱支援施設整備準備会を20年7月に設立、21年度の事業化を目指したい。能代港の利活用のため火力協力金による基金を設置することとしており、この基金を有効活用していく。

渡部斧松の道德教育への活用

質 市教委は、先生方に斧松への理解を深めてもらうために勉強会を持ち、公開研究授業を開き、一般の方にも参観していただき、各学校の活用実践報告をまとめられないか。

答 道德の時間の題材は、各学校の判断で行なっている。勉強会については、各校の研修会で実施を働きかけた。公開研究授業は、11月に県と市の連携により開催予定であるが、会場の都合で一般公開はできないので、今後検討したい。活用実践報告については参考となる実践資料があれば、各校への提供を検討したい。

その他の質問事項

- ・ ふるさと文化展示館建設
- ・ 全国学力・学習調査状況結果公表



小林 秀彦
(日本共産党)

今冬の福祉灯油の検討を

質 高齢者、障害者、母子世帯、低所得者等への灯油の助成は、この冬もぜひ検討していただきたいと考えるが、市としての考えは。

答 昨年実施の福祉灯油助成事業は、灯油需要期を迎えた12月に灯油価格が高騰したことにより、高齢者世帯等の生活の安定と福祉の増進を図るため実施したものである。現在の灯油価格を見ると、昨年12月の価格を上回っており、今後このままの状況が続くようであれば、生活困窮者への支援について検討したい。

農業振興策

質 原油価格の高騰による農業への影響が出ている。今後、石油価格の高騰をやわらげる支援策があるのか。

答 国・県では適切な温度管理、暖房機の整備、太陽エネルギー利用など省エネ対策の指導や、省エネ技術等の実施に必要な施設設備に対し、各種補助事業や制度資金で導入支援を行っている。また、融資対策は経営に必要な運転資金も融資対象として拡充している。燃料費への直接的支援はないが、市も支援対策の制度周知に努めたい。

その他の質問事項

- ・ 市職員の採用
- ・ イオン出店
- ・ 能代産業廃棄物処理センター